

玉藻会報

No. 34

茨城県立麻生高等学校玉藻同窓会 会報

ごあいさつ



同窓会会長
永峰英明（第29回卒）

昨年八月の総会にて会長に選任されました永峰英明です。長年にわたりまして本会を支えてくださった前会長の横山忠市様（昨年ご逝去されました）を始めとする歴代役員及び会員の皆様には、心から敬意と感謝を申し上げます。

私は、一九七七年第二十九回卒業生で大学卒業後には地元自治体（麻生町、行方市）で四十二年間、地方行政に携わってまいりました。常に母校の活動を陰ながら応援してまいりましたが、歴代役員の皆様には遠く及ばないものであります。今後は、微力ながらも本会運営に全力を尽くす所存ですので、引き続きのご協力をお願いいたします。

さて、本校は二〇二九年に創立百周年を迎えます。これまで多くの卒業生を輩出し、地元地域のみならず、全国においても幅広い分野で活躍されるなど大きな社会貢献を果たしてきましたことは、熱意あふれた「玉藻イズム」によるものと誇りに思っております。一方で、少子高齢化社会によりまして、今後の県立高校の在り方や改革の必要性などが顕在化してきています。このような時期に百周年という節目を迎えることは、「次の時代へ、さらに飛躍できるビジョンを示せるか」という、我々に課された重要な命題と受け止めています。そのためには、本会を始め後援会、保護者、学校がチーム一丸となって取り組みを進めていくことが必要です。本校の歴史を振り返りますと「地域が積極的に働きかけた学校創立」でした。このような地域力を再び復活させていくためにも皆様と共に思考し共に行動していきたいと考えています。

すべての世代の会員の皆様が積極的に参画いただけますよう、重ねてご理解とご協力をお願い申し上げます。

ごあいさつ



学校長
園部晃嗣（第36回卒）

玉藻同窓会の会員の皆様には、日頃より本校教育の充実・発展のため、ご支援・ご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

本校は、一学年200名（40名×5クラス）で構成されており、かつての学年8クラスを知る身としては少々寂しさも感じますが、少子化や私立高校の台頭を考えると、致し方ないの思いもあります。今後さらに加速するであろう少子化の波に抗いつつ、いかに学校の質を保ち続けていくか、より向上させていくか、課題は尽きません。

現在は、「確かな学力・豊かな人間性・健やかな心身の育成と常に変化する社会に対応できる能力と創造力を養う」こと、「生徒の幅広い学習ニーズに対応した教育課程により、国公立大学進学、公務員内定などを目標に捉えた進路希望の実現を目指す」ことを教育目標に掲げ、人財の育成・輩出を行っています。また、時代を見据え、「ICT教育の推進」「探究活動の充実」を軸に、問題解決に必要な資質、能力の伸張にも注力しています。

二〇二九年の創立百周年に向け、諸先輩方が築き上げた良き伝統を継承しつつ、未来を見据えた改革を押し進めていく所存です。



男子バスケットボール

関東高校バスケットボール大会茨城県予選会県東地区大会 出場
 全国高校総合体育大会バスケットボール大会茨城県予選会県東地区大会 出場
 第78回全国高校選手権大会 (Winter Cup 2025) 茨城県予選会県東地区大会 出場
 関東高等学校バスケットボール新人大会茨城県予選会県東地区大会 出場



女子バスケットボール部

関東高等学校バスケットボール大会茨城県予選会県東地区大会 第2位
 関東高等学校バスケットボール大会茨城県予選会 ベスト16
 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技茨城県予選会県東地区大会 第2位
 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技茨城県予選会 出場
 全国高校選手権大会バスケットボール大会茨城県予選会1次予選会県東地区大会 第2位
 関東高等学校バスケットボール新人大会茨城県予選会県東地区大会 第2位
 関東高等学校バスケットボール新人大会茨城県予選会 ベスト16



陸上部

茨城県高等学校陸上競技対校選手権大会 男子三段跳第1位
 関東高等学校陸上競技大会 男子三段跳6位 (インターハイ出場)
 関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 男子三段跳第3位



バレーボール部

関東高等学校男女バレーボール大会県東地区予選会 出場
 全国高等学校総合体育大会男女バレーボール競技大会 県東地区予選会 出場
 春の高校バレー第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会
 県東地区予選会 出場
 茨城県高等学校バレーボール新人大会県東地区予選会 出場

の活動状況



文芸部

文芸部誌 年2回発行



演劇部

県東地区演劇祭ボランティア参加



JRC部

ペットボトルキャップ回収
 麻生幼稚園との交流 (高校探検10/15・クリスマスカードプレゼント)



書道部

第26回高校生国際美術展書の部 佳作2名
 第49回全国高等学校総合文化祭 特別賞
 第49回全国高等学校総合文化祭書道部門優秀作品展示 出品
 第51回ふれあい書道展 特選2名
 令和7年度茨城県高等学校総合文化祭美術展覧会書道の部 大賞1名、入選10名
 茨高文連



□サッカー部

関東高等学校サッカー大会茨城県予選
全国高等学校総合体育大会茨城県予選
第104回全国高校サッカー選手権大会茨城県大会
茨城県I F Aリーグ4部

出場
出場
出場



□野球部

第77回春季関東地区高等学校野球茨城県大会 県南地区予選 1回戦
第107回全国高等学校野球選手権茨城大会 1回戦
第78回秋季関東地区高等学校野球茨城県大会 県南地区一次予選 1回戦
第78回秋季関東地区高等学校野球茨城県大会 県南地区二次予選 1回戦



□女子ハンドボール部

関東高等学校ハンドボール大会
関東高等学校ハンドボール大会茨城県予選会
全国高等学校総合体育大会ハンドボール大会茨城県予選会
茨城県高等学校ハンドボール新人大会

出場
第2位
第2位
第2位



□男子ハンドボール部

関東高等学校ハンドボール大会茨城県予選会 第3位
全国高等学校総合体育大会ハンドボール大会茨城県予選会 第3位
関東高等学校ハンドボール選抜大会茨城県予選会 第3位



令和7年度 各部活動



□卓球部

関東高校卓球大会茨城県予選会
高校総体卓球茨城県予選会
全日本卓球選手権ジュニアの部茨城県予選会
東京卓球選手権大会茨城県予選会

出場
出場
出場
出場



□弓道部

関東高校兼全国高校弓道大会茨城県予選会 男子団体出場、女子団体ベスト8
県東地区高校夏季弓道大会男子 団体第2位、個人第1位
関東高校弓道個人選手権大会茨城県予選会男子個人 第1位
関東高等学校弓道個人選手権大会男子 出場
関東高校兼全国高校弓道選抜大会県東地区予選会
男子団体第3位、女子団体第1位、男子個人2第位、女子個人第3位
関東高校兼全国高校弓道選抜大会茨城県予選会(男子団体、女子団体) 出場
県東地区高校冬季弓道大会男子 団体第2位 個人第1位
茨城県高校弓道冬季大会男子団体 第3位
東日本高校弓道大会 出場



□男子ソフトテニス部

関東高等学校ソフトテニス大会県東地区予選会 団体の部 第2位
全国高等学校ソフトテニス大会県東地区予選会 団体の部 第1位
県東地区高等学校ソフトテニス夏季選手権大会 個人の部 第3位
茨城県高等学校ソフトテニス新人大会県東地区予選会 団体の部 第3位

□女子ソフトテニス部

関東高等学校ソフトテニス大会県東地区予選会 団体の部 第2位
全国高等学校ソフトテニス大会県東地区予選会 団体の部 第1位
茨城県高等学校ソフトテニス新人大会県東地区予選会 団体の部 第3位



□美術部
茨城県高等学校総合文化祭美術展覧会絵画の部 入選2名



□アート部
文化祭での作品展示



□写真部
茨城県高等学校総合文化祭美術展覧会写真の部 入選3名



□吹奏楽部
県東地区高等学校音楽会 吹奏楽部門 出演
第56回茨城県吹奏楽コンクール第38回県東地区大会 優良賞
高校生の部B部門
茨城県高等学校総合文化祭第58回高等学校音楽会 吹奏楽部門 出演
第39回茨城県アンサンブルコンテスト県東地区大会高校生の部 優良賞



修学旅行

10月28日(火)から10月31日(金)まで修学旅行で沖縄に行きました。生徒は平和学習、マリンスポーツ体験等、真面目に楽しく取り組みことができました。この修学旅行を通して、自然や文化の素晴らしさを実感し仲間との絆も深めることができましたと思います。

麻生高校で得た経験

前嶋 千穂
(平成30年度卒)

私が麻生高校を卒業して数年が経ち、事務職員として母校に勤務することになりました。現在の麻生高校は、長寿命化工事により校内の施設が整備され、今年度から制服も新しくなるなど、私が高校生活を送っていた頃から変化した点も多くあります。校内を歩いていると、当時の情景が浮かび、とても懐かしく感じます。母校で働くことになるのは想像もしていませんでしたが、母校に恩返しができる機会を得られたことを大変嬉しく思っています。

高校生活を振り返ると、その多くを音楽と共に過ごしていました。私が入学して間もない頃、私は友人と軽音楽部を創部しようと日々奔走していました。当時の私は、友人の影響でギターを始め、バンドを組むために軽音楽部に入部したいと考えていました。麻生高校には軽音楽部がなかったため、自分たちで作ろうとしました。しかし、部員や顧問の先生、練習場所を確保することができず、創部することはできませんでした。そこで、趣味としてバンドを続けることにし、文化祭での演奏を目標に、放課後や休日に友人と練習を重ねました。しかし、バンドメンバーは私と友人の2人だけのため、文化祭で披露するには演奏する人数が足りませんでした。そこで、友人や先生方に協力していただき、演奏を披露することができました。

一年生の終わり頃から吹奏楽部に入部し、より一層音楽に没頭するようになりました。吹奏楽部では、クラリネットを担当し、コンクールやアンサンブルコンテスト、演奏会に向けて部員たちと日々練習に励みました。高校3年生の文化祭は、高校

生活の中で最も印象深い思い出です。私は吹奏楽部とバンドの両方でステージに立ちました。吹奏楽部では、文化祭の演奏が3年生にとって最後の演奏であり、これまでの活動の集大成として演奏に臨みました。一方、バンドでは、文化祭直前まで曲決めやメンバー集めに苦労しましたが、先生方の協力を得て、満足のいく演奏を披露することができました。特にステージから見た、演奏を聴いている方たちの楽しそうな表情がとても印象的でした。また、音楽を通して人と繋がる喜びを実感した瞬間もありました。今思い返すと、自分がやりたいうちに挑戦し、それを実現できたのは、先生方や友人、家族の支えがあったからこそだと強く感じています。

現在、事務職員として勤務するようになり、学校が先生方や事務職員など、多くの方々によって支えられていることを改めて感じています。高校生の頃は、事務室や事務職員の役割をほとんど意識することはありませんでしたが、実際に業務に携わることで、学校運営に欠かせない存在であることに気付きました。生徒が安心して学校生活を送り、先生方が教育活動に集中できる環境を整えられるよう、精一杯務めていきたいと思っています。





一・二年生会員 探究報告会

1月26日(月)に、本校体育館にて一・二年生による総合探究授業の報告会を行いました。
講師の先生や保護者の皆様も聴講にいらっしやった中、生徒たちは自分たちが調査、考察した結果をスライドにまとめ上げ、一生懸命発表しました。



一 建友玉藻会

12月14日(日)に、「建友玉藻会」で本校校舎前の花壇に、ハボタン150株とパンジー400本を植えました。雨が降る中での作業でしたが、手際よく作業を進め、色とりどりの花を植えました。
植えられた花は校舎出入口付近を彩り、麻生高生の表情を明るくしてくれています。



東京玉藻会総会開催

東京玉藻会(箕輪光博会長・高13回卒)の総会並びに懇親会が、令和7年11月29日(土)に、東京都四谷のスクワール麴町会館にて、盛大に開催されました。麻生高等学校を代表して園部学校長が招待され、会員の皆様と懇親を深めて参りました。

東京玉藻会は、旧制麻生中学校と麻生高等学校を卒業し、現在東京近郊に在住する同窓会員の支部組織です。参加を希望する方は、深澤真さん(14回卒)までご連絡ください。

編集後記

本誌をご覧いただきありがとうございます。ございました。

34号では後援会長、学校長のあいさつから始まり、部活動実績、同窓生の寄稿を中心にお届けしました。本稿を執筆して途中で、諸先輩方の時代を生き抜く知恵と母校への深い愛情に背筋が伸びる思いがしました。

また、多くの方々のご協力により、充実した内容をお届けできたことに深く感謝いたします。次号もより一層充実した内容をお届けできるよう努めてまいりますので、引き続きご愛読のほどよろしくお願いたします。

連絡先 東京都文京区目白台3-17-6
TEL 03-3943-2525